

授業科目名 (ナンバリングコード)	身体科学論 (112A0-1309)		授業形態	講義	授業科目区分	一般科目 (社会・文化・自然科学目)				
担当教員名	荻田 太・未 定・前田 明・中垣内 真樹・田巻 弘之・山本 正嘉・吉田 剛一郎・藤田 英二・高井 洋平・與谷 謙吾・モハモド モニルル イスラム・沼尾 成晴・長島 未央子・村田 宗紀				補助担当者名					
単位数	2 単位		履修年次	1年次	受け入れ人数	100名程度				
授業の概要	将来、身体に接する機会が多いであろう体育大学の学生にとって、身体科学の知識とともに、身体諸機能について科学的に考察できる能力が必要不可欠となる。本授業では、スポーツ生命科学系に属する各教員が、スポーツ科学領域、健康科学領域の観点から、各教員の研究成果を交えながら、身近なスポーツや身体活動と絡めて概説する。これにより、ヒトの身体の仕組みや諸機能に関する知的好奇心を惹起させ、競技力向上ならびに健康増進に役立つ科学的エビデンスに基づいた基礎的知識を習得することが期待できる。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D P で 目指す 資質・ 能力	(専門的な知識・教養)	授業期間				定期 試験	割合 %		
			授業	テスト	レポート	発表				
			■認知的領域	ヒトの身体諸機能について科学的に理解できる。 身体諸機能について論理的に考察することができる			○			70
			■情意的領域	講義中にマナーを守れているかどうか。	○					30
□技能的領域										
成績評価の基準	毎回のレポートおよび授業に取り組む姿勢・提出物から総合的に評価し、60点以上で合格とする。詳しくは1回目の授業で説明する。									
テキスト、教材 参 考 書	必要に応じて資料を配布する。									
履修条件・ 関連科目	特になし		備考(教員メッセージ含む)		特になし。					
オフィス・アワー	基本的に質問は随時可能ですが、質問したい教員にあらかじめメールで連絡をし、アポイントメントを取ってください。									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
1	荻田 太	オリエンテーション								
2	〃	高強度トレーニングの効果			レポート作成 (1 時間)					
3	與谷 謙吾	筋電図を用いた反応時間評価の事例			レポート作成 (1 時間)					
4	長島 未央子	身体活動時における栄養・食事の役割とは？			レポート作成 (1 時間)					
5	村田 宗紀	バイオメカニクスを用いた身体運動の分析			レポート作成 (1 時間)					
6	藤田 英二	いろいろな対象者に対する運動の処方			レポート作成 (1 時間)					
7	未 定	腰痛・関節症者の身体機能に及ぼす水中運動処方の影響			レポート作成 (1 時間)					
8	山本 正嘉	科学的なトレーニングとは？			レポート作成 (1 時間)					
9	前田 明	バイオメカニクスの手法を用いたスポーツパフォーマンス研究			レポート作成 (1 時間)					
10	田巻 弘之	低強度トレーニングと電気刺激			レポート作成 (1 時間)					
11	吉田 剛一郎	身体と疲労			レポート作成 (1 時間)					
12	モハモド モニルル イスラム	介護予防のために必要な体力について			レポート作成 (1 時間)					
13	沼尾 成晴	生活習慣病予防に向けた運動処方			レポート作成 (1 時間)					
14	未 定	アスリートの睡眠について			レポート作成 (1 時間)					
15	高井 洋平	アスリートにおけるトレーニング科学			レポート作成 (1 時間)					
16	中垣内 真樹	中高齢者に対する運動の効果について～健康づくり・介護予防の観点から～			レポート作成 (1 時間)					